

「十二支に夢をのせて」

～書家「吉川壽一」氏の揮毫作品を貝塚駅2番線に掲出～

水間鉄道株式会社（大阪府貝塚市近木町2番2号 代表取締役 藤本昌信）では、「コロナの大きな厄から解放され、全ての干支、すべての人の夢を水間鉄道に乗せて水間寺へ」という想いを込め、貝塚駅に書家「吉川壽一」氏の揮毫作品12枚を掲出いたしました。

作品のテーマは『十二支に夢をのせて』



1作品の大きさは幅2.4m×高さ1.2m。12枚で約30mの揮毫作品となっています。

【画像・吉川壽一氏紹介】
別紙参照

【お問い合わせ】
水間鉄道株式会社 072-422-4567

プレスリリース
令和4年6月吉日

貝塚駅 2番線側に設置された揮毫作品



プレスリリース
令和4年6月吉日

吉川壽一

Profile

プロフィール

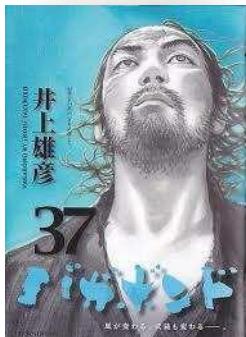
Syo Artist

吉川壽一

1943年生まれ。福井県出身。上田桑鳩・宇野雪村・稻村雲洞・川崎一照各氏に師事。
「奎星賞」「毎日書道展グランプリ」「福井市民文化賞」「毎日書道顕彰」等受賞。
毎日書道展審査会員。

自由な発想と優れた企画力でスケールの大きな表現世界を開拓。その活動は国内にとどまらず、UAEのドバイの赤沙砂漠にてヘリコプターでのSYOINGや、パリのエッフェル塔下での大書、また、中国・天安門前で45m×15mの大揮毫を観衆3000人余の前で披露するなど、SYO ARTISTとして精力的に活動し続けている。

NHK大河ドラマ「武蔵」や講談社「バガボンド」「ジバング」等、数多の題字も手掛けている。大胆かつ繊細であり、強いエネルギーとメッセージ性を持った作品は、世界中の多くの人々を魅了し続けています。



武
藏

Works

ワークス

- 1964年 「奎星賞」受賞。以降毎日書道展グランプリ、毎日書道顕彰など、数多の賞を受賞。
- 1978年 フランス・パリにて開催の「日本の書の美」展に出品。席書。
- 1988年 福井城のお堀の水上を舞台に、「百福水上」展を開催。
- 1990年 中国・天安門の革命博物館(現:中国国家博物館)にて「百福萬福書法」展を開催。革命博物館前庭にて「福中來」を揮毫
- 1993年 パリ市オテル・デ・ラモワニオ館にて[SYO吉川壽一PARIS]展開催。
- 1994年 仏・エルメス社とコラボレーションし、スカーフを製作。
- 2002年 東京・上野の森美術館にて「無二の書」開催。
- 2003年 NHK大河ドラマ「武蔵MUSASHI」の題字を揮毫。
- 2003年 大阪市交通局110周年事業にて、大阪地下鉄の3駅に6m×4mの作品を10点展開。
- 2004年 パリ・エッフェル塔下にて「愛・AMOUR」を揮毫。
- 2006年 UAE・ドバイの赤沙砂漠にてヘリコプターを使用した展覧会を開催。
- 2006年 世界の芸術家8人に選ばれ、イタリアの財団とワイナリー・プラネタ社の招きによりシチリアで作品を制作。
- 2006年 世界宗教者平和会議の開会式にて2.7m×5mの白布に「道」を揮毫。
- 2007年 アブダビの7ツ星ホテル、エミレーツパレスホテルの大ロビーにて20m×4mの白布に揮毫。
- 2008年 全長10mを越す京福高速バスの車体を「愛」「夢」「光」「道」の大書でラッピングする。
- 2009年 京都国際マンガミュージアムにて「まんがタイトルロゴと書の美 鳥獣人物戯書」展を開催。
- 2014年 F1鈴鹿GP 開催時に、サーキット内VIPテラスにて作品展の開催とライブペインティングを行う。
- 2015年 東京ガールズコレクション2015A/Wにて国連が提唱するメッセージをフラッグに揮毫。
- 2015年 将棋界の至宝、羽生善治氏との対談とライブペインティングイベント開催。
- 2016年 伊勢丹新宿店メンズ館にて、正面玄関をはじめ全館を舞台に作品を展開。
- 2016年 羽田空港でのプロジェクトマッピングイベントで、JALボーイング767にSYOがマッピングされる。
- 2016年 世界遺産「下鴨神社」糺ノ森、国の重要文化財「舞殿」に作品を掲出。
- 2016年 世界遺産「天龍寺」国の史跡・特別名勝指定「曹源池庭園」にて25mの一文字“龍”を揮毫。